

ウータン・森と生活を考える会 組織体制

(2016年2月11日現在)

代表	西岡良夫
事務局長	石崎雄一郎
編集長	米澤興治、[副]永田健一
会計責任者	井下祥子、西岡良夫

各担当	(責任者)
* 海外違法材調査・国際キャンペーン担当	西岡良夫 (違法材調査員)前川有、
* 国内違法材・合法材推進問題担当	井下祥子 (調査員)西岡良夫、前川有、笠原英俊
* 原生林保護 PR 担当 兼環境教育部会担当	米澤興治 (担当員)春日直樹、佐久間香子
* インドネシア植林調査等担当 (2012年インドネシア植林・エコツアー等担当と改正)	石崎雄一郎 (植林調査員)武田裕希子、近藤美沙子、中村彩乃、三原和也、 高阪真帆、奥村知恵、大平浩子
* 他団体交流担当(国内等/新規)	春日直樹、石崎雄一郎
* 家具部会担当 (休部)	相楽美穂
* アブラヤシ調査部会 (2013年から)	石崎雄一郎 (調査員)西岡良夫、笠原英俊、武田裕希子、近藤美沙子
* 泥炭地調査担当	西岡良夫 (調査員)石崎雄一郎、青木亮隆
* HomePage 管理	加納隆、石崎雄一郎、橋本友里恵、(西岡良夫)

* 会計監査	奥村知恵子(ラミン調査会代表)
* 顧問	大西裕子、富崎正人(弁護士)、神前進一(元阪大・教官)

[2013年一部担当変更] [2016年、泥炭地調査担当を新設]

- * 代表 西岡良夫
- * 事務局長 石崎雄一郎
- * 会計 井下祥子(本年・2011年より藤村の補助)
- * 他団体交流担当(国内・海外) 春日直樹、石崎
- * 家具部会・・・休部 (2011年12月、活動休止のため)
- * HomePage 管理(2013年4月～)加納隆、石崎、西岡

★目的

本会は、とりわけ原生的な熱帯林、他の森林の保護を実現するため、総合的に対処し、加えて私たちの大量消費の生活を見直し、森で暮らす人々等とも連携し、共生・循環型の社会で望ましい未来をめざすことを目的とする。

★ビジョン (理念・立場)

「ウータン・森と生活を考える会」は、多様な生き物を支える森を守ります。アジアを中心に、私たちの生活と熱帯林のつながりを感じて、自然と共生する社会をめざします。

★ミッション (目標・使命)

- ①2030年までに、森林破壊ゼロをめざします。
- ②アブラヤシ農園など森林破壊につながる開発を抑止するために行動します。
- ③失われた森林の回復と残された森林の保全を、国内外のNGOや現地の人々と協力して実現します。
- ④気候変動を食い止め生物多様性を守るために、原生林や熱帯泥炭地の重要性を国内外に広め、その保全につとめます。
- ⑤私たちの暮らしと森林減少のつながりについて理解を広め、消費など様々な行為を見直すよう提案します。